

三菱電機システムサービス株式会社 環境保全活動への取り組み状況

事業をととした環境保全活動

三菱電機グループは、環境への取り組みを経営の最重要課題の一つと位置づけており、地球レベルの環境問題や資源・エネルギー問題などに対し、製品・システムの省エネ化と社会インフラの構築を通じて解決に取り組み、「持続可能な社会」と「安心・安全・快適」な生活が両立する豊かな社会の実現に貢献する「グローバル環境先進企業」を目指しています。
当社においても、各本部で事業特性を踏まえて活動していますので、その状況をご紹介します。



<総合営業本部>システム提案から、架台設計・強度計算、製作、施工、系統連系、さらにはアフターサービスまで、太陽光発電システムのご利用に必要なすべてのプロセスを一貫して提供することでお客様の省エネを実現。
【効果(18年度実績)】5,837t-CO2/年 削減



<商品本部>空調機、給湯器等の高効率機器を導入することで、お客様の省エネを実現。
【効果(18年度実績)】10,711t-CO2/年 削減



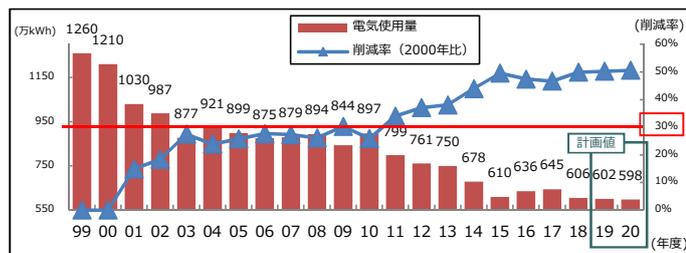
<機電本部>制御システム「SA1-Ⅲ」を中心に、システムソリューションで提案し、システム全体の効率アップや、省力化、省エネ化をトータルで実現。
【効果(18年度実績)】2,998t-CO2/年 削減



<電子本部>ビデオ会議を利用することで乗り物での移動がなくなり、エネルギーの節約やCO2の削減を実現。
【効果(18年度実績)】2,617t-CO2/年 削減

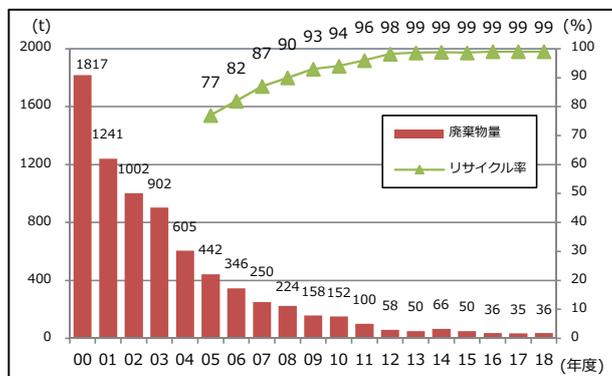
電気使用量削減

三菱電機「環境ビジョン21」に基づき、電気使用量を2020年度までに、2000年度比30%削減を目標に活動しています。太陽光発電システムの導入、旧型空調機の更新、デマンド監視装置の導入等により、早期に省エネ目標を達成しています。また、15年度は全支社の照明LED化、18年度は拠点統廃合により大きな省エネ効果を得ています。



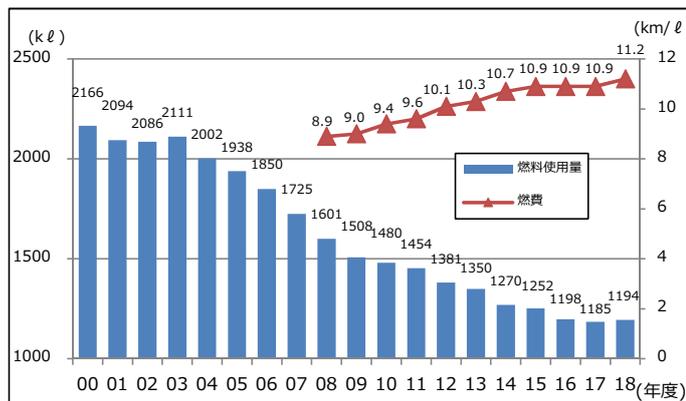
廃棄物量削減・リサイクル率向上

ゼロエミッションを達成するため、廃棄物の効率的な再利用・再資源化を推進し、埋め立て廃棄物の発生を抑制しています。



燃費向上

不要な部材・工具を車両から降ろす、急発進・急ブレーキの抑制、ハイブリッド車の導入等の施策で、燃費向上を図っています。



紙購入量削減

紙を使用した仕事からの脱却(帳票類の電子化、申請・承認業務のシステム化、ペーパーレス会議等)により紙購入量の削減を目指して活動しています。

